

# うめナビ

2018.6  
Vol.75

## 『地球をまもる知恵がある』 車の有害排出ガスと燃料費削減で 世界に羽ばたく「エコスプレー」

EiShin



「エコスプレー」  
同社の開発した画期的な環境商材

EiShin（港区港南、安永知恵社長、03-35582-3506、<http://www.eishin-e.jp>）は、「エコスプレー」という環境商材の製造・販売を行っている。

車のエアフィルターにスプレーするだけで燃焼効率を改善して有害排出ガスを削減する100%自然素材の「エコスプレー」。現在、テスト導入も含めると世界77カ国で使用され、地球の環境改善と多くのユーザーの経費削減に貢献している。

国内でテスト販売を開始したのは平成23年初頭。燃費商材



UNIDOに掲載された「エコスプレー」の技術紹介



「エコスプレー」使用例

ナイジェリア、ベトナム、カナダとは間もなく取引開始、他のテスト導入国70カ国も着実に契約へと進んでいる。より多くの国々で同商品が導入されれば、車の有害な排出ガスが削減され、地球上がクリーンな空気で包まれる。同社の掲げる『地球をまもる知恵がある』が具現化していく。

という胡散臭がられて信用されず、営業も拒絶されることの方が多く、当初は苦戦を強いられたが、時間をかけたテスト結果を評価

いただき、現在運送会社、タクシー会社複数社に導入され、さらに昨年より運送系の国内最大手企業でのテスト導入が相次いでいる。今日の世界展開の大きなきっかけとなったのが、平成28年11月に無事すべての審査を通過して掲載に至った、UNIDO（国際連合工業開発機関）の「環境技術データベース」。

紹介された同商品の技術に対する信頼度・注目度が一気に高まった。

主な総販売契約締結国は、PM2.5の大気汚染が深刻な中国、アメリカ、タイ、ルーマニアで、

## 外国とのビジネスを翻訳で支える 日本のものづくり企業の 技術コミュニケーションター

コンテックス

コンテックス（相模原市南区上鶴間本町、近藤千奈美社長、042-744-1080、フリーダイヤル0120-418-925、<https://www.kontec.com/>）は、大手機械メーカーの研究を定年退職した近藤社長の父が、「研究者の開発支援をしたい」という想いで、産業機械、特に回転機械の開発に伴う性能や材料に関する試験業務を支援/受託する会社として35年前に創業した。

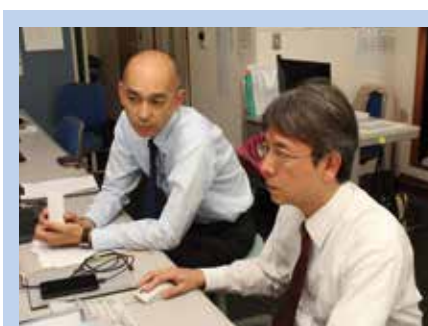
2代目となる近藤社長は、米国の大学を卒業し、現地で社会人経験を経たのち平成5年同社に入社した。「海外企業との共同開発プロジェクトが言葉の壁でなかなか進まない。技術書類の翻訳をお願いできないか」という相談をきっかけに、米国での経験を活かして「技術翻訳」という新サービスを始めた。

以来、産業機械メーカーや研究期間・大学、商社などへ、技術書類の翻訳に特化した翻訳サービスを20年以上提供している。回転機械、液圧機械や機器、半導体製造



海外展開したいが文章の翻訳にお悩みという中小企業の外国語サポートも！

同サービスの特長は、日本語から外国語に翻訳する点。「翻訳を通じて、日本の素晴らしい技術を世界に広めたい」という近藤社長の想いがこめられている。「AIを利用した機械翻訳もずいぶん進化したとはいえ、ベテラン翻訳者による訳文は、技術文章でありながら、書き手の意図やレベル感を読み手に合わせて柔軟に調整した表現。機械とは一味違います」とこだわりを語る。



翻訳サービスの営業担当者



【技術翻訳】サービスに力を入れる近藤社長

うめナビ  
送付先業種



商社 8先



スーパー・小売・百貨店 30先



メーカー 15先



マスコミ・出版 32先



教育(大学・専門学校) 33先



官公庁 36先



ホテル 9先



金融 51先



建設・不動産 14先



システム関連 9先



その他 42先

合計  
279先

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

# 印刷機のこころなら日本文化精工へ ものづくりしを彩るあらゆる種類の 印刷機をオーダーメイドで！

日本文化精工

日本文化精工(目黒区碑文谷、清水和社長、03・3711・5741、<http://www.npt-print.co.jp>)は、昭和15年に創業した産業用印刷機のメーカーである。

現在、私たちの身の回りには物にはほぼすべて印刷が施され、また、目には触れないスマホやテレビ、車載計器などの内部機構にも印刷技術がふんだんに使われている。

印刷機には、凸版、凹版(グラビア)、平版(オフセット)、スクリー



印刷技術は私たちの身の回りのさまざまな製品に活用されている



同社独自の技術を駆使した高精細フルカラー印刷機

ンの4種類があるが、同社では全種類の印刷機に対応可能で、お客様のニーズと仕様に合わせて1台から受注し、設計・製作している。さらに、この4方式のような歴史ある従来型の印刷方式からデジタル化に方向転換しつつある印刷業界の動向を受け、15年ほど前から産業用インクジェットプリンターの開発に着手し、同社の機械がさまざまな産業用製品の製造に使われ始めてきた。特に、円筒状ワークへの高精細フルカラー印刷機は同社の誇る独自技術である。工場にはテスト機も所持しているので、エッチングレジスト印刷のような機能性用途も含め、全国のお客様からテスト依頼が寄せられている。もし、印刷機や印刷技術のことでお悩みがあれば、ぜひ同社へご相談いただきたい。

同社敷地内には特殊印刷資料館もある。区内の小学校3年生の社会科授業に利用いただくなど、地域貢献に積極的な点も特長である。



社会科見学など、地域貢献の機会も大切にしている

# 「若返り・イメーチェンジ図りませんか？」 お肌ではありません、 革製品のお話です…

レザー工房雅



使えば使うほど革の質感が色艶を増して手になじみ、風合いのすぐれたものに自然と変化していくのが革製品ならではのよさである。しかし、使い捨てが当たり前で、今、革製品のエイジングを味わう「遊び」が失われていっていないだろうか。

レザー工房雅(川崎市川崎区渡田新町、楊富強代表、044・329・1820、<http://koubo-ni.myabi.com>)は、革製品のシミ・汚れの除去、擦り傷・破損などの修理を専門に行う工房だ。革製品のマイスターである楊代表が、これまで培った技術で革素材本来の輝きを取り戻し(若返り)、カラーチェンジやリメイク(イメーチェンジ)も手がける。

革は、自然素材でありながら耐久性の高い素材である。とはいえ、想い出の品、お気に入りのお品であるがゆえに傷みが目立ってきてしまった製品やもう使えないと諦めた経験もありだろう。同工



革用のミシン



さまざまな革製品にあふれた店内

房なら、革製品に付属したファスナーなどの交換にも対応でき、財布、バッグ、コートからソファや車の内装(シート・ハンドルなど)まで、愛着の深い一点ものをより長く楽しめ、自分色に染めて使い続けることが可能となる。

工房では、修理を待つ高級外車のシートや修理後の依頼品など、リペアの過程を垣間見ることができ。中には、想い出のランドセルを長財布やバスケケースへリメイクされるご要望もあるという。贈られた方、使われる方、さまざまなぬくもり、想いのつながっていく温かな空間が広がっている。

# 田園調布の街にふさわしい上品な甘味を 創業から80年余、地元で 愛され続ける老舗和菓子店

あけぼの菓子舗



一番人気の「多摩の漈」。上品な甘味が古くから親しまれている



季節商品の「わらび餅」。さっぱりとした喉ごしで人気

あけぼの菓子舗(大田区田園調布、内田吉昭社長、本店03・3721・8886 / 奥沢店03・3720・7721、<http://www.akebonokashihonet.net/sp/akebono.html>)は、田園調布と奥沢駅前前に2店舗を構える老舗の和菓子店である。昭和7年の創業から80年以上、先代からの味を守りながらも、素材や味にこだわり、地域に根付いてきた。

一番人気は「多摩の漈」という和菓子。多摩川の清流を模して錦玉羹に蜜漬けの小豆をちりばめた非常に上品な味わいが、古くから変わらない味として愛され続けている商品だ。日持ちもよく、涼しげなパッケージが夏場にも好評を博している。春夏秋冬の季節商品も取揃えており、贈答品としては、焼き菓子の詰め合わせが人気という。お中元・お歳暮



贈答品に好適、焼き菓子の詰め合わせ

のシーズンだけでなく、さまざまなシーンでの贈り物として広く親しまれている。

「あけぼのの魅力は、小豆の旨味を大切に職人が一粒一粒炊き上げた自家製餡。今はもう、自家製餡の和菓子屋さんも少なくなり、創業時から自家製餡を守り続けていることが、地元で長く営業を続けてこられた秘訣だと思います」と内田社長はこだわりを語る。

お近くへお越しの折には、田園調布の銘菓を自分へのご褒美として、手土産として、「あけぼの菓子舗」にぜひお立ち寄りください。

# NEXUS OF FORCES「結びつき」ジャンルを越える企画力・創造力 付加価値を自在に高めるデザイン

エヌフォース



エヌフォース（渋谷区東、長島 隆社長、03・3409・3666、<http://n-force.biz/>）は、グラフィックデザインを手がけている企業である。

代表的な不可能図形である「ペロンローズの三角形」をあしらった同社ロゴは、3点が永遠にループしているように見えることから、3点を「ユーザー」「クライアント」「エヌフォース」との強固な結びつき、一つの分野に留まらない姿勢を表現し、イエローカラーにはその結びつきが「幸せ」になるように想いをこめている。また、社名も力の結節を意味する「Nexus of Forces」という言葉に由来する。社会もデザイン業界も情報化・デジタル化がいよいよ加速する現代だからこそ、「たくさん柔軟に考えること」「いつも、その場所にいること」「答えは1つじゃないってこと」「人と人。人と企業、人と社会」といった「人間力」を重視するさまざまなキーワードや「ちゃんとデザインをすること」「ちゃんとした仕事をする事」「ちゃんとした大人であること」をモットーに、商品・サービスの付加価値を高め

るデザインの強みを活かしたビジネスマッチング、クロスジャンルコーディネーターをめざしている。

人間の思考や行動など目に見えづらいものもデザインすることを最大の目標としており、グラフィックの制作やWEBサイトの企画制作はもちろん、同社専属のプロデューサーやデザイナー、アートディレクターのもと、企業や商品のブランディング、ネーミング、パッケージ開発、商品の販促プロモーションまで自社で行うことが可能であり、さまざまな業種やクライアントの要望にお応えすることができている。

「自社の立ち位置を柔軟に変えることでさまざまな業種とつながり合い、デザインを通じて人や企業や社会との関わりを広げ、社会に貢献していきたい」と長島社長は語る。

同社にご興味のある方はぜひ一度ご相談いただきたい。



クライアントの要望や魅力を最大限に引き出せるデザインを追求

# 子供から大人まで新鮮な感動を 素手の組み合わせによる影の動物たちは 命を得て、ダイナミックかつ繊細に躍動する

劇団かかし座

誰もが幼い頃に遊んだキツネやイヌなどの手影絵。それをビジネスにしてみましたのが、劇団かかし座（横浜市都筑区南山田町、後藤圭代表取締役、045・592・8111、<http://www.kakashiza.co.jp>）がある。

昭和27年創立の同社は、日本で最初にできたシャドウアート（現代影絵）の専門カンパニー。影絵の世界は、人々を夢幻（無限）の想像へと駆り立てる不思議な魅力にあふれている。創立者の後藤泰隆（とうたいりゅう）は、戦後の焼け野原から「子供たちの心に夢を育みたい」の一心で、影絵の世界を独自に切り拓いて来た。創立者の志を引き継ぎ、現在は長男後藤圭氏が二代目社長として、数々の革新的な作品を生み出している。

そのひとつが「ハンドシャドウ」、つまり手影絵である。手影絵は手などの影を障子に映して遊ぶ、昔からある手遊び。これを独自に動物や植物など100種類以上を考案、現代風にアレンジし、ひとつの舞台パフォーマンスとして完成させ、海外のフェスティバルなどで毎年絶賛を浴びることとなった。また、創立以来、同社最大の特長となっているのが、創立者考案の「ハーフトーンシルエット」という影絵の技法。NHK専属劇団であった創立当初よりその独特の美しさは各方面から根強い支持を得ており、ポスター、絵本、店舗装飾に提供している。「まだまだ絵の分野としては一次産業のように



かかし座独自のパフォーマンス「ハンドシャドウ」で躍動するキリン

素材提供しているに過ぎない。今はグッツなどの製作販売にも着手していきたい」と後藤社長は語る。同社は、これら美しい現代影絵の技法を駆使し、古今東西の名作やオリジナルの影絵劇の公演を官公庁や小学校等教育関係を中心に年間1000ステージ以上こなしている。一般向けの公演では、今夏に『オズの魔法使い』の公演（8月25日鶴見区民文化センター・8月27日府中の森芸術劇場）を控えている。



独特の美しさが高く評価されている「ハーフトーンシルエット」

# ありそうでなかった地元サロンの新しいスタイル 美容と整体の融合で 美しく健やかな毎日！

リラクマイスター網島店

女性にとってこんなに頼もしい店はないのではないかと。リラクマイスター網島店（横浜市港北区綱島西、大塚貴弘代表、045・546・0530、<http://www.relaxmeister.jp/>）は、綱島駅から徒歩約10分、ボディメイクをはじめ、「美」を追求する地元女性顧客が後を絶たない。日頃の疲れを癒したい専業主婦や産後で歪んだ身体を整えに来る女性、体が資本の女優など幅広い客層も特長だ。過去に10年以上スポーツクラブで体操指導するなど豊富な経験・知識を持つ大塚代表は「美しく健康でいるためにどうすればいいかわからない人が多いことに気づき、自分の経験を役立てたい」と考え、平成21年5月に同店をオープンさせた。「リラククス」くつろぎ「マイスター」職人」と店名にもある通り、落ち着いたモダンな雰囲気の内装で、大塚氏のほか3人の経験豊富な従業員が施術する。

驚きなのが金額だ。スタンダードな全身コースは60分3,000円、美容メニューは150分7,500円と驚異的にリーズナブルな金額設定である。「人間は生きているだけでも疲れるもの。金額を高く設定するのは簡単ですが、もしかしたらそれで来られない人がいるのではないかと。一人でも多くのお客様に喜んでもら



体操指導など経験豊富な大塚代表

うためには、手軽な金額やメニューの組立がポイント。集客が見込めそうな駅周辺をあえて避け、住宅街に構えた立地もまた、代表のこだわりである。

「お客様本位として身近な存在でいたいんです。倦怠感など心身に引がかかっていることがあれば何でもいいので、ぜひご来店ください」と語る大塚代表の同店へ、気軽な気持ちで足を延ばしてみたいかがだろうか。



落ち着いてくつろいでいただける店内

# 「めざせ2000年企業」創業120年の老舗呉服屋 成人式や卒業式などの振袖は ぜひIWAKIYAで!

IWAKIYA

レンタル32点フルセット  
全てそろったパーフェクトセット  
振袖・帯・タビ・髪・ヘア・メイク・小物・アクセサリー・バッグ・シューズ・スリッパ・靴・履物・帯まくり・履物・コート・ウエストベルト・袴・二重目・マジックベルト・伊達・足袋

振袖+帯+タビまで全部揃って楽チン成人式

成人式当日の着付け・ヘア・メイク  
前撮り撮影 着付け・ヘア・メイク・3ポーズアルバム+台紙  
着付けに必要な小物は全て

IWAKIYA (横浜市保土ヶ谷区天王町、我妻業社長、045・331・7448、<http://www.iwakiyane.com>)は、横浜本店(保土ヶ谷区天王町)、松原店(保土ヶ谷区宮田町)、大和店(大和市大和東)、横須賀店(横須賀市大滝町)、藤沢店(藤沢市鶴沼橋)、今年6月よりオープンした蒲田店(大田区蒲田)の6店舗を運営する老舗呉服屋である。「全力接客とおもてなしの心」を大事に、明治30年から地域の皆様とともに歩んできた。振袖・一般呉服・和装小物の販売、レンタルはもちろん、着付け教室や地域のイベント参加など幅広く展開し、平成21年には神戸コレクションに振袖ショー

RENTAL RENTAL FURISODE  
レンタル振袖  
気軽に振袖をたのしむ  
22点スタンダードセット  
5万円~

BUY PURCHASING FURISODE  
お買上げ振袖  
お気に入りの一枚を自分のものに  
38点フルセット  
20万円~

出店(神戸/東京)、平成24年からはガールズアワード振袖ショーに参加し、着物の魅力を広く伝えている。同店では、お客様に「一生に一度の記念日」を大切にしていたために、高品質の品揃えをお得なプラン(レンタル振袖5万円)で、お買上げ振袖20万円)でご案内している。また、各店に写真スタジオを用意しており、前撮り撮影を行っているのも特長だ。可愛らしいスタジオは、たくさんのお客様から好評いただいている。

成人式の振袖が終われば、次は卒業式、卒業式の後は、結婚式。お子様が生まれたら七五三。長い人生の中で、同店は、結婚式のパートナーとして、着物に関わるすべてのことをお手伝いしていきたいと考えている。従業員一同、お客様のご来店を心よりお待ちしております。

# 「高齢者の運転、見守ります」 より長く運転を続けたい貴方自身に より長く運転させてあげたいご家族に

一般社団法人高齢者安全運転診断センター

一般社団法人高齢者安全運転診断センター(品川区南大井、吉本堅一理事長、03・5753・0087、<http://koansin.or.jp>)は、ドライブレコーダーを活用した高齢者向け安全運転診断やデータの収集および分析事業を行っている。

高齢者の自動車運転による事故が問題となっている現在、高齢者にできるだけ長く安全運転を継続してもらおうこと、安全運転確保が困難となった場合に自らの意志で免許返納を行うきっかけを与えることが目的である。

自動車事故の原因調査実績を持つ株式会社審調社と東京大学、自動車教習所のサポートで、同センターのシステムは開発された。ドライブレコーダーの活用が特長の診断サービスで、車内外の映像を録画できるため、ドライバーと同乗しているのと同じ状況で診断することが可能である。車にドライブレコーダーを取り付け、運転後にレコーダーを返却すれば、診断書が届く。高齢者の事故事案を基に考案されたチェックシートにより、教習指導経験者や事故映像分析を専門とするスタッフが詳細な分析・診断をし、さまざまなフォローを行うことで継続的な安全運転が可能となる。

「自分の身を守り、人を傷つけず、そして家族を悲しませない運転」の実践に貢献できる同サービスを、高齢で運転を続けている親族がいる方々はもちろん、ドライ

バーの危険な運転癖を見つけたために、タクシース会社・運送会社でも導入を検討してみたいかがだろうか。超高齢社会における自動車事故の低減と高齢者の元氣な生活の一助となるよう、同センターは日々取組んでいる。



具体的な事故事案に即した「高安診」独自のチェックシート



詳細な分析・診断を行う専門スタッフ

# 「農産物を生かすもの/自分たちの食べたいものを」 地元町田生まれの 彩り豊かなジャム屋「凡」

企業組合ワーカーズ・コレクティブ凡



看板でも町田産ブルーベリーをPR

業を開始した。昨年11月、直売所と工場を兼ねて同市木曽西へ移転。「消費者であるお客様においしく食べてもらえる安心なものづくりをしたい」をモットーに、お客様の立場に立った視点で試行錯誤しながら、スタッフ一丸となって商品生産に励んでいる。

企業組合ワーカーズ・コレクティブ凡(町田市木曽西、菰田省二代表理事、042・794・4871、<http://www.bon-machida.or.jp/>)は、昭和59年に町田市旭町にて「生活クラブ生協」組合員である主婦による「ワーカーズ・コレクティブ運動」(働く人が自分たちの望むモノやサービスを事業化する運動)から生まれた。設立当時は生活クラブ生協の受託事業や食を中心に展開していたが、地元で栽培されているブルーベリーに着目、「地産地消」のジャムを主力商品に新事



主婦層に大人気の「ブルーベリーソース」



店内には季節感あふれる彩り豊かなジャムが並ぶ